

《 今、戦争と平和を考える 》

【一般書】

資料名	著者名	請求記号
ジャーナリスト後藤健二	栗本 一紀 // 著	070 ク
子供たちに伝えたい日本の戦争	皿木 喜久 // 著	210.6 サ
誰もが書かなかった日本の戦争	田原 / 総一郎 // 著	210.6 タ
あの日 [上・下]	NHK「あの日昭和20年の記憶」取材班 // 編	210.7 ア 1
敗戦と戦後のあいだで	五十嵐 恵邦 // 著	210.7 イ
満洲難民	井上 卓弥 // 著	210.7 イ
ナガサキ昭和20年夏	ジョージ・ウエラー // 著	210.7 ウ
戦争しない国が好き！	おのだ めりこ // 編著	210.7 オ
特攻なぜ拡大したのか	大島 隆之 // 著	210.7 オ
黒島の女たち	城戸 久枝 // 著	210.7キ
検証戦争責任 [1・2]	読売新聞戦争責任検証委員会 // 編著	210.7 ケ 1
特攻隊員たちへの鎮魂歌(レクイエム)	神坂 / 次郎 // 著	210.7 コ
炎の記憶	近藤 / 信行 // 著	210.7 コ
サイパンの戦い	近現代史編纂会 // 編	210.7 サ
戦場からの手紙	三和 / 三級 // 編著	210.7 サ
写説無条件降伏	太平洋戦争研究会 // 編	210.7 シ
昭和時代 [戦前・戦中期]	読売新聞昭和時代プロジェクト // 著	210.7 シ
昭和二十五年最後の戦死者	城内 康伸 // 著	210.7 シ
満州集団自決	新海 均 // 著	210.7 シ
戦地からの最期の手紙	将口 泰浩 // 著	210.7 シ
「写真週報」に見る戦時下の日本	保阪 / 正康 // 監修	210.7 シ
若い世代に伝えたい私の「戦争」	鈴木 / 健二 // 著	210.7 ス
連合国戦勝史観の徹底批判！	ヘンリー ストークス // 著	210.7 ス
図解特攻のすべて	近現代史編纂会 // 編	210.7 ズ
戦後史の現場検証	植田 康夫 // 編	210.7 セ
戦後70年につぼんの記憶	橋本 五郎 // 編	210.7 セ
「日本を解体する」戦争プロパガンダの現在	高橋 史朗 // 著	210.7 タ
太平洋戦争の時代	日本近代史研究会 // 編	210.7 タ
「戦争」を語る	立花 隆 // 著	210.7 タ
原爆を投下するまで日本を降伏させるな	鳥居 / 民 // 著	210.7 ト
原爆と戦った特攻兵	豊田 正義 // 著	210.7 ト
東京空襲写真集	早乙女 勝元 // 監修	210.7 ト
ドキュメント東京大空襲	NHKスペシャル取材班 // 著	210.7 ド
70年目の証言	週刊朝日編集部 // 編	210.7 ナ
日本人が知っておくべき「慰安婦」の真実	SAPIO編集部 // 編	210.7 ニ
日本人はなぜ戦争へと向かったのか [上]	NHK取材班 // 編著	210.7 ニ 1
ノーモアヒロシマ・ナガサキ	黒古 / 一夫 // 編	210.7 ノ
賊軍の昭和史	半藤 一利 // 著	210.7 ハ
ゼロ戦と日本刀	百田 尚樹 // 著	210.7 ヒ
戦争を背負わされて	広岩 近広 // 著	210.7 ヒ
日本空襲の全貌	平塚 証緒 // 編著	210.7 ヒ

資料名	著者名	請求記号
誰が「南京大虐殺」を捏造したか	古荘 光一 // 著	210.7 フ
日本人の「戦争観」を問う	保阪 正康 // 著	210.7 ホ
南京引き裂かれた記憶	松岡 環 // 著	210.7 マ
日米開戦の正体	孫崎 享 // 著	210.7 マ
原爆投下	松木 / 秀文 // 著	210.7 マ
日本兵を殺した父	デーラ マハリッジ // 著	210.7 マ
歴史問題ハンドブック	東郷 和彦 // 編	210.7 レ
あの日を忘れない	すみだ郷土文化資料館 // 監修	213.6 ア
ヒロシマの少年少女たち	関 千枝子 // 著	217.6 セ
原爆が消した広島	田邊 / 雅章 // 著	217.6 タ
沖縄だれにも書かれなかった戦後史	佐野 / 眞一 // 著	219.9 サ
兵隊先生	松本 / 仁一 // 著	219.9 マ
沖縄戦・最後の証言	森住 卓 // 著	219.9 モ
原発をとめる・戦争をとめる	鎌田 慧 // 編	309 ゲ
なぜ戦争は伝わりやすく平和は伝わりにくいのか	伊藤 剛 // 著	319 イ
基地で平和はつれない	石川 文洋 // 著	319 イ
本当の戦争の話をしよう	伊勢崎 賢治 // 著	319 イ
ヒロシマ戦後史	宇吹 暁 // 著	319 ウ
世界の著名人が伝えていたヒロシマからの言葉	佐藤 美由紀 // 著	319 サ
戦争を伝えることば	品川 / 正治 // 著	319 シ
なぜ国々は戦争をするのか [上]	ジョン G. ストウシンガー // 著	319 ス
世界の紛争		319 セ
総図解よくわかる世界の紛争・内乱	関 / 真興 // 著	319 セ
世界地図で読む戦争と民族	伊藤 / 正直 // 編	319 セ
君が戦争を欲しないならば	高畑 勲 // 著	319 タ
誰が世界戦争を始めるのか	日高 義樹 // 著	319 ヒ
ヒロシマに来た大統領	朝日新聞取材班 // 著	319 ヒ
平和主義とは何か	松元 雅和 // 著	319 マ
21世紀の戦争と平和	孫崎 享 // 著	319 マ
戦争いらぬやれぬ世へ	むの / たけじ // 著	319 ム
日本はなぜ、「戦争ができる国」になったのか	矢部 宏治 // 著	319 ヤ
ぼくの村は戦場だった。	山本 / 美香 // 著	319 ヤ
よくわかる世界の紛争 [2017]	毎日新聞外信部 // 編著	319 ヨ 17
わたしの〈平和と戦争〉	広岩 近広 // 編	319 ワ
考えてみませんか9条改憲	久保田 貢 // 著	323 ク
子どもたちを再び戦場に送るな	村山 士郎 // 著	375 ム
新聞と憲法9条	上丸 洋一 // 著	392 ジ
戦争画とニッポン	榎木 野衣 // 著	721 サ
ぼくは戦争は大きらい	やなせ たかし // 著	726 ヤ
あの夏、兵士だった私	金子 兜太 // 著	916 カ
原爆と16歳の決死隊隊長の苦難の70年	久保 権一 // 著	916 ク
戦後70年わたしの戦争体験	小説現代 // 編	916 セ
戦争体験	朝日新聞社 // 編	916 セ
軍医が見た戦艦大和	祖父江 逸郎 // 著	916 ソ

資料名	著者名	請求記号
ひとりの記憶	橋口 譲二 // 著	916 ハ
戦いまだ終わらず	久山 / 忍 // 著	916 ヒ
戦艦大和最後の証言	久山 / 忍 // 著	916 ヒ
ひとはなぜ戦争をするのか？	A. アインシュタイン // 著	B 319 ア
中高生からの平和憲法Q&A	高田 / 健 // 著	Y 323 タ

【児童書】

資料名	著者名	請求記号
語り伝える空襲 [1]	安斎 / 育郎 // 文 / 監修	210 カ 1
シリーズ戦争遺跡 [3]		210 シ 3
戦争とくらしの事典		210 セ
日本の戦争遺跡図鑑	戦争遺跡保存全国ネットワーク // 監修	210 タ
日本の遺跡と遺産 [7]		210 ニ 7
わたしたちの戦争体験 [2・5・8]	田代 / 脩 // 監修	210 ワ 2
まんがで語りつぐ広島復興	手塚プロダクション // まんが	217 マ
あの日、僕らは戦場で	NHKスペシャル制作班 // 作	219 ア
ガザ	清田 明宏 // 著	302 セ
戦争が終わっても	高橋 / 邦典 // 写真・文	302 セ タ
被爆者	会田 / 法行 // 写真・文	319 ア
地雷のない世界へ	大塚 / 敦子 // 写真・文	319 オ
これから戦場に向かいます	山本 美香 // 写真と文	319 ヤ
海をわたる被爆ピアノ	矢川 / 光則 // 著	319 ヤ
戦争を取材する	山本 / 美香 // 著	319 ヤ
いま、戦争と平和を考えてみる。	太宰 治 // [(ほか)作]	913 イ
止まったままの時計	今井 / 福子 // 作	913 イ
ぼくのおじいちゃん、ぼくの沖縄	上條 さなえ // 作	913 カ
泣くな、東太	熊谷 本郷 // 作	913 ク
ああ保戸島国民学校	小林 / しげる // 作	913 コ
パオズになったおひなさま	佐和 みずえ // 著	913 サ
戦争と平和のものがたり [1~5]	西本 鶏介 // 編	913 セ 1
もうひとつのヒロシマ	仲里 / 三津治 // 著	913 ナ
戦火をくぐった唄	西村 / 滋 // 著	913 ニ
真夏のオリオン	福井 / 晴敏 // 文	913 フ
泣いたゼロ戦	ふな / 葉一 // 作	913 ブ
さとうきび畑の唄	遊川 和彦 // 著	913 コ
犬やねこが消えた	井上 / こみち // 文	916 イ
禎子の千羽鶴	佐々木 雅弘 // 著	916 サ
ぼくは満員電車で原爆を浴びた	米澤 鐵志 // 語り	916 ヨ
ぼくが見た戦争	しまだ ゆきお // 文	E2 ア
平和って、どんなこと？	ウォーレス エドワーズ // さく	E2 イ
せんそうしない	たにかわ しゅんたろう // ぶん	E2 イ
おかあさんのいのり	武鹿 悦子 // さく	E2 イ
お母ちゃんお母ちゃんむかえにきて	奥田 / 継夫 // ぶん	E2 カ
ぼくのこえがきこえますか	田島 征三 // 作	E2 タ

資料名	著者名	請求記号
よしがもえた	たかとう 匡子 // 作	E2 タ
ヒロシマのピアノ	指田 / 和子 // 文	E2 ツ
わたしの「やめて」	自由と平和のための京大有志の会 声明書〈こども語訳〉 // 文	E2 ツ
はだしのゲン	中沢 啓治 // 著	E2 ナ
ヒロシマのいのちの水	指田 / 和 // 文	E2 ノ
三月十日の朝	最上 一平 // 作	E2 ハ
だれのこどももころさせない	西郷 南海子 // 文	E2 ハ
8月6日のこと	中川 / ひろたか // 文	E2 ハ
はこちゃんのおひなさま	丸田 / かね子 // 文	E2 マ
14歳からの戦争のリアル	雨宮 処凜 // 著	Y 319 ア